

公表:令和 6 年 1 月 22 日

事業所名 ソレイユの森 宮の沢

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	②	職員の配置数は適切であるか	○				
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		○		・部屋によって活動内容を分け、時間によって使い分けることによって構造化を図っている。 ・施設が2Fのため入退館に際し階段の上り下りが必須になるため、子供が階段を使用する際に職員を配置することや、手すりを2段構造にしている。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○				
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員会議の中で定期的に業務について職員で話し合っている。 その日の活動目標を全体で打ち合わせすることや、日ごとの反省を全体で共有している。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修を定期的に行っている他、例年は、外部研修に意欲的に参加し、職員間での情報共有や知識向上のために研修報告の場を設けている。	
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○				

適切な支援の提供	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・医療機関などで受けた発達検査の結果や医師、保健士などの助言を保護者と共有することで適応行動の状況の把握したり、Vineland-IIを使って子どもの適応行動の状況を図っている。		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○					
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			個々の短期目標達成に合わせた立案を作成している。		
関係機関や保護者との連携	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個々の特性や支援目標をもとにチーム全体で共通認識を持ちながら立案を作成している。		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○					
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○					
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○					
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○					
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○					
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○					
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○					
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○			事業所から積極的に行っているわけではないが、ケースにより連携を取っている。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					医療ケア、重症心身障害のある児童を受け入れた実績はない。	
㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					医療ケア、重症心身障害のある児童を受け入れた実績はない。		

関係機関や保護者との連携	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			・全ての利用者に行えているわけではないが連携を図っている。	
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		・全ての利用者に行えているわけではないが連携を図っている。	
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○			保護者のニーズやコロナ禍の状況や事業計画を踏まえた検討が必要。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○			
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○			・ペアレントトレーニングという名目の面談を積極的に行えていないが、地域生活や自宅での様子と当事業所での様子を伝え、必要であれば助言などを面談時に行っている。 ・今後は保護者の方から相談を持ち掛けやすい環境整備や方法を整えていくことを検討。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			・コロナ禍の兼ね合いで開催できていなかったが、今後発表会、茶話会など開催していきたい。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				

	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				
	③⑨	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		・今後の事業計画と合わせた検討が必要。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○				
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○				
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	○				
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 6 年 1 月 22 日

事業所名 ソレイユの森 宮の沢

保護者等数(児童数) 53 回収数 40 割合 75%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	38	1		1	・広いスペースでたくさん運動ができていていると思う。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	2		8	・職員の人数が多く安全に活動していると思います。 ・実際に専門の方からこういう見立てですと言われたりしたことが無いのでまだわかりません。 ・専門性についてはわからない。	・活動の内容や支援計画に専門性を持った職員の意見や内容が常に含まれているので、保護者の方に伝える際に明確化し説明できるよう努めていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	31	1		8	・きちんと整理整頓ができていないか確認はしておりませんが、できていると信じています。 ・バリアフリーなのかはわかりません。情報伝達はしてもらっています。	・保育室、ホール、体育館の活動にあたり、それぞれの部屋での活動が明確になっています。 ・ホールでのサーキット活動は順番や活動場所の区切り方等、わかりやすくなるよう設定しています。 ・バリアフリーに関して、階段の昇降が必須になるので通所時にケガが起きないように職員配置を徹底しています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	35	4		1	・活動に適した広さがありのびのび過ごせていると思います。 ・運動するので仕方ないかもしれませんが、汗がこもったにのびのびする時間があるので時々でも換気していただきたいです。	・夏の気温や湿度が高い時期は匂い等がこもりがちになるので、熱中症対策とともに換気や空調設備で調整し対応していきます。
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	37	1	1	1	・子供の問題に沿った支援の内容が設定されていると思う。	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	38			2	・帰り送迎時に今日やったことを支援内容に沿って説明を受けてます。 ・目標に沿ってできることが増えてきてます。	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	35	3		2		
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	39			1		

⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	8	3	20	・戸外活動の時がこの機会なのかと思いますが、まだ参加してないのでわからないです。	・保護者からの希望が少ない事や、それを望まない保護者もいるので、参加形式や回数等、事業内容の調整と検討をして参ります。
⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	39			1	・最初の面談の際に説明があった。	
⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	38	1		1		
⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	20	7	5	8	・コロナ禍も明けたので今後実践してほしい。	・ご家庭との情報共有とともにお子様とのより良い関わり方等を具体的に伝えることや、困りや悩みに沿った面談の回数を増やし、ご家庭への支援の幅を広げていけるよう窓口の見直しや、支援が充実できるよう整えていきます。
⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができていくか	37	1	1	1	・送迎時にその日の子供の様子を教えてもらっています。 ・日ごろの子供の活動については説明されたり写真で分かります。その他の保護者同士の連携などはわかりません。	・送迎時に口頭で活動の様子やご家庭での様子を伺い、お子様について共通理解を深めていますが、職員や日によってばらつきが生じているので、職員の対応の質の向上を目指した研修等を行い、保護者の方に満足して頂けるよう努めていきます。
⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	32	3	1	4	・定期的に面談がありいろいろなことを相談させてもらっています。	
⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	4	15	16	・特に必要としていない。 参加できていないのでわからない。	・コロナ禍により開催できていませんでしたが、発表会や茶話会などの開催を検討します。
⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	33	2	1	4	・送迎の際や電話などでも相談できています。	
⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	35	2	1	2	・内容によっては子供の目の前で話されたくないこともあるので配慮していただきたい。	・保護者の方とのお話の際は内容に注意を払い、お子様への配慮も踏まえた対応ができるよう再度徹底していきます

	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	36	2		2	<ul style="list-style-type: none"> ・お便りをもらっています。 ・お便りは不定期なのか、もらってないことがあります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的に毎月発行し皆様に配布しております。お渡しそびれないよう注意を払っていきます。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	35	4		1	<ul style="list-style-type: none"> ・説明は受けたが実際に療育の活動に参加したりしてないので詳しくはわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の漏洩などが起こらないよう徹底しています。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	30			10		<ul style="list-style-type: none"> ・年に2回以上、定期的に避難訓練を行っています。 ・LINEやお便り等を使った保護者の方への周知がより良いものになるよう検討します。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	4		6	<ul style="list-style-type: none"> ・参加したことがあるのかわからないがお便りで見たことがある。 	
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	36	4			<ul style="list-style-type: none"> ・子供が「楽しかった」と言っています。職員のこと好きです。 ・子供が明るくなり笑顔が増えた。 ・4歳になるころから友達を意識するようになり、その楽しみも増えてきたのか、通うことに慣れてきたので良かったです。 ・子はお友達と関わりたいため遊べるように支援してもらっていることがとても良いようでとても好きな場所になっています。 ・いつも前日の夜から楽しみにしています。 季節のイベントを取り入れた運動などもあり楽しみに通えていることが多い。 	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	40				<ul style="list-style-type: none"> ・子供が楽しく通えていて成長も見られるので満足しています。 ・運動機能が向上しているなことに積極的になってくれた。 ・大変満足しています。 	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。